

JATA19-018

2019年12月13日

【JATA 調査】旅行会社担当者による年末年始人気旅行先ランキング

- 海外旅行：台湾が5年連続1位。9連休により遠方の国がランクイン。
 - 国内旅行：東京（TDR 含む）が4年ぶり1位。3位から5位は変動なし。
- ※JATA 調査結果より（2014年～）

一般社団法人日本旅行業協会（会長：田川 博己 以下 JATA）は、JATA 会員会社の経営者や旅行担当者を対象に年末年始の人気旅行先についてアンケート調査を実施し、回答のあった276社の結果を海外旅行と国内旅行に分けてランキングにしてまとめました。

【海外旅行】年末年始人気旅行先ランキング

2019年	国・地域	2018年	変動
1	台湾	1位	→
2	ハワイ	2位	→
3	タイ	5位	↑
4	シンガポール	3位	↓
5	ベトナム	7位	↑
6	グアム	8位	↑
7	アメリカ	12位	↑
8	イタリア	11位	↑
9	オーストラリア	10位	↑
10	インドネシア	12位	↑

○今年の年末年始の傾向（旅行会社コメント） ※（ ）内は旅行業登録種別

- ・比較的長い休暇を取れるお客様が多いのか、欧州や北米など長距離路線の問い合わせや予約が多い傾向にある。（第1種）
- ・比較的長期間の旅行が増加傾向にあり、年末早い時期から出発する需要も顕著。（第1種）
- ・9連休のためロング方面が好調。日数も長い日数が前年より上回っている。暖かい方面への申し込みが多い。（第1種）
- ・長期休暇になるが、アジアへの旅行が行きやすく需要が増えている。（第1種）
- ・台湾への渡航がこれからも増えると思われる。便数の大幅増加も要因のひとつと思われる。（第1種）
- ・温暖、近場のグアム、台湾が人気。（第1種）
- ・情勢の悪い国を避け台湾、タイやオセアニアの人気が高い。（第1種）
- ・オーストラリア、ハワイなど暖かい方面を中心にリゾートが人気。（第1種）

【国内旅行】年末年始人気旅行先ランキング

2019年	地域	2018年	変動
1	東京(TDR含む)	2位	↑
2	沖縄	1位	↓
3	九州	3位	→
4	大阪	4位	→
5	北海道	5位	→

○今年の年末年始の傾向（旅行会社コメント） ※（ ）内は旅行業登録種別

- ・年末年始をTDLやUSJなどのテーマパークで過ごすファミリーが多く、沖縄などの温暖な地域で過ごすファミリーも増えている。（第1種）
- ・人気の一番はテーマパーク、ファミリー層。（第1種）
- ・東西のテーマパークで、ファミリー層が増えている。（第1種）
- ・九州・沖縄は比較的よい。ランクの高いホテルが増えた沖縄は単価が上がっている。（第1種）
- ・沖縄本島・離島の観光が増加。（第1種）
- ・北海道や沖縄など定番人気が主流。家族で過ごす予約が多いと感じる。（第1種）
- ・人気の温泉地等で過ごす家族やご夫婦が増えている。（第1種）
- ・人気の大型テーマパークを含む旅行やスキーリゾートで楽しむ家族層が増えている。（第3種）
- ・年末年始をスキーリゾートで過ごすファミリーが増えている。（第2種）

◆調査概要

調査地域：全国

調査対象：JATA 会員会社の経営者や旅行担当者など

調査方法：インターネット調査

調査期間：11/5（火）～11/22（金）

回答数：276社

◆旅行業登録種別について

種別	取り扱い業務範囲
第一種旅行業	海外・国内の募集型・受注型企画旅行の企画・実施、海外旅行・国内旅行の手配及び他社の募集型企画旅行の代売を行うことができる。
第二種旅行業	国内の募集型企画旅行の企画・実施、海外・国内の受注型企画旅行の企画・実施、海外旅行・国内旅行の手配及び他社の募集型企画旅行の代売を行うことができる。
第三種旅行業	海外・国内の受注型企画旅行の企画・実施、海外旅行・国内旅行の手配及び他社の募集型企画旅行の代売を行うことができる。また、実施する区域を限定し、旅行代金の支払い時期を制限したうえで国内の募集型企画旅行を行うことができる。

お問い合わせ先

一般社団法人日本旅行業協会 広報室

TEL：03-3592-1244